

RI 第 2530 地区 喜多方中央ロータリークラブ 会報

例会日 毎週水曜日 12:00 ~ 13:00 例会場 会津喜多方商工会議所

第 9 回例会 (通算 1182 回)



2016-2017 年度 会長 小野瀬 賢治 幹事 江花 和洋

- ◆日 時：平成28年9月7日(水) 正午
- ◆場 所：会津喜多方商工会議所 2F 大ホール
- ◆会場監督：星 宏一
- ◆司 会：奉仕プロジェクト委員会 (金田智明会員)

- ◆平和を望む握手会
- ◆国歌斉唱
- ◆ロータリーソング「奉仕の理想」
- ◆ロータリーの目的
四つのテスト唱和 芳賀会員



【会長挨拶】

～鉄について～

私の生業は「鉄」です。鉄資源は大量に存在しています。そうは言っても酸化した状態で異物の中で存在しているので製鉄という工程が必要です。日本では弥生時代に製鉄文化が生まれ、今では国家経済をけん引する材料にまでなりました。建築や機械工業だけでなくIT分野でも磁石など、無くてはならない素材になっています。世界情勢に左右されやすい材料であり、中国の大量生産により鉄の価格が下落しています。こういうことから、私の経験上、安心して仕事ができしたのは2割程度、残りの8割は常に不安との戦いでした。「鉄を生業」とした職業分類に誇りを持ち、精進して商売をしていきたいと思えます。

【幹事報告】

- ・直前ガバナー事務所より昨年度のライラ研修会報告書
- ・会津若松城南RCより9月例会プログラム
- ・会津若松RCより会報
- ・喜多方市より「合併10周年記念式典」のご案内

【お食事】 おお多

【出席報告】

会員 35名
出席 28名
欠席 7名
～MAKE UP～
なし

82.35%



【次週例会】

9月14日(水) 18:30～
家族同伴納涼例会「ワイン」会
カランドリエ 会費3,000円

【ゲストスピーチ】

喜多方地区保護司会 会長 夏井隆一様

～保護司の活動について～

当クラブのメンバーでもある夏井会員は、喜多方地区の保護司会会長を務めております。また、東條会員、鈴木(淳)会員も同じく保護司を務めております。今回は、あまり知られていない保護司の活動を紹介していただきました。保護司とは法務大臣から委嘱を受け、犯罪者の更生を助ける活動をしています。国家公務員でありながら完全無給とのことですが、喜多方地区は西会津と北塩原村を含め43人の保護司がいるそうです。素晴らしい社会奉仕だと感じました。大きな仕事のうち一つは出所者の保護観察です。月に数回、社会復帰を目指す出所者と面接をし、不安や悩みを聞き、社会に順応するためのアドバイスをします。もう一つは、出所してくる前に、その収容者の釈放後に住む場所の調査や引受人との話し合いです。日本では犯罪自体は減っているものの、再犯率は50%を超え、犯罪を繰り返させない社会づくりが重要視されています。協力雇用主会というものを結成し、社会復帰を目指す出所者を積極的に雇用する取り組みも紹介していただきました。ここには書けませんが喜多方地区でも様々な犯罪が起きているそうです。



「犯罪者」と聞くだけで関わることを避けたいのが普通だと思いますが、それよりも更生の手助けをしたいという想い。これこそ地域の生活の質を高める活動であり「超私の奉仕」そのものだと感じました。夏井会員、ありがとうございました。

【委員会報告】

会員増強委員会：新入会員候補者の紹介。
広報委員会：ロータリーの友の抜粋記事紹介
国際奉仕委員会：セミナー報告

【ニコニコBOX】

小野瀬会長・江花幹事「喜多方地区保護司会会長夏井様、スピーチありがとうございました。」金田「結婚記念日でギフトが届きました。ありがとうございます。」佐藤(一)「これから季節の変わり目に入ります。皆様お身体を大切にしてください。」志田・羽入・岩田・大川原・唐橋・新國「夏井会員、スピーチありがとうございました。」

【米山ニコニコBOX】

江花幹事「今月下旬は稲刈りの予定。台風来るのが心配です。」佐藤(一)「台風シーズンですが、このまま晴天が続くことを祈ります。」渡部(き)「今日は着物教室でビジネスマナーのテストで筆記試験も懐かしくわくわくしています。」鈴木(伸)「残暑が厳しいです。皆さん熱中症には十分気を付けましょう。」東條・星・栢沼・遠藤・渡部(正)・川田・鈴木(淳)・高橋・新國・佐藤(修)・佐藤(周)「夏井会員、スピーチありがとうございました。」

